

日本禁酒同盟からの提案です。

9月1日を禁酒デーに！

**Alcohol
Off**

止まれ

飲酒

9月1日はもともと「酒なしデー」でした。これは関東大震災が大正12年9月1日に起こり、翌年からこの日を災害防止活動の日とし、日本禁酒同盟は、この日を酒を飲まない日、酒を売らない日とすることを提案し、広く実施されました。その後、第二次世界大戦を挟んだ約30年で、この日のことは忘れられてしまいました。現在、酒類は大型店やコンビニで低価格・時間無制限で販売されています。そしてアルコール依存症の増加と、若い世代、女性へと酒害が及んでいます。日本禁酒同盟は、酒害を防ぎ、酒なし生活の良さを再認識するため、今再び「禁酒デー」を提案します。

飲むのを止めてみよう！

いつまでそれが続くか挑戦してみよう。

- ◎飲むと泥酔する傾向があれば、あなたはたとえ数日、酒がやめられてもアルコール依存症である可能性があります。
- ◎あなたの飲酒で家族や周囲の人々が迷惑を感じているようでしたら、重症です。
- ◎飲酒は止められます。保健所や精神保健センターなどに相談しましょう。



日本禁酒同盟事務局：東京都武蔵野市西久保1-8-2（小塩）
電話：0422-54-8555 Fax：0422-54-9631
ホームページ：http://nippon_kinsyu_doumei.at.infoseek.co.jp
E-mail：m_kato_clinic@ybb.ne.jp（加藤）